

併用する補助対象工事における各構成事業の補助額例

《併用における注意点》

- ◆同一箇所の工事、同一の設置工事において、各事業に重複して申請することはできません。
(異なる箇所・設置工事をそれぞれ交付申請することは可)
- ◆補助を受けるための要件については、各構成事業のホームページや「交付申請等の要件について(交付申請の手引き)」等をご確認ください。

【開口部の改修】

工事内容		先進的窓リノベ 2026事業		みらいエコ住宅 2026事業	
		機能		機能	
ガラス交換	特大(G)	断熱等	41,000～86,000 円	製品の性能と既存サッシの組み合わせ、建物の種類や階数により補助額が変わります	後日更新
	大(L)		27,000～57,000 円		
	中(M)		18,000～35,000 円		
	小(S)		5,000～12,000 円		
内窓設置	特大(G)	断熱等	76,000～152,000 円	製品の性能、建物の種類や階数により補助額が変わります	
	大(L)		52,000～98,000 円		
	中(M)		34,000～64,000 円		
	小(S)		22,000～40,000 円		
外窓交換	特大(G)	断熱等	86,000～302,000 円	製品の性能、建物の種類や階数、設置工法により、補助額が変わります	
	大(L)		63,000～229,000 円		
	中(M)		48,000～156,000 円		
	小(S)		29,000～92,000 円		
ドア交換	特大(G)	断熱等	86,000～302,000 円	製品の性能、建物の種類や階数、設置工法により、補助額が変わります ※他の窓の工事と同一の契約で、同時申請する場合のみ補助対象	
	大(L)		63,000～229,000 円		
	中(M)		48,000～156,000 円		
	小(S)		29,000～92,000 円		

【高効率給湯器の設置】

設置機器	給湯省エネ ^{*1} 2026事業	みらいエコ住宅 2026事業
ヒートポンプ給湯機(エコキュート)	70,000 円/100,000 円	後日更新
電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリッド給湯機)	100,000 円/120,000 円	
家庭用燃料電池(エネファーム)	170,000 円	—

*1 既存住宅のリフォーム工事に限り、高効率給湯器の設置に合わせて、電気蓄熱暖房機または電気温水器の撤去を行う場合は、当該撤去工事に応じた定額も加算されます。

【小型の省エネ型給湯器への交換^{*2}】

設置機器	賃貸集合給湯省エネ ^{*3} 2026事業	みらいエコ住宅 2026事業
潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ)	《追い焚き機能なし》 50,000 円/80,000 円	後日更新
潜熱回収型石油給湯機(エコフィール)	《追い焚き機能あり》 70,000 円/100,000 円	

*2 既存賃貸集合住宅において、従来型給湯器から小型の省エネ給湯器(エコジョーズ/エコフィール)に交換する場合は、賃貸集合給湯省エネ2026事業を利用した方が、より高い補助を受けることができます。詳細は各構成事業の手引きを参照ください。

*3 設置する給湯器の性能(追い焚き機能の有無)ごとに、加算対象となる工事を実施する場合は、その工事方法に応じた定額が加算されます。